

KEEP 20 TEETH TILL YOUR 80



ハチマルニイマル 8020運動

80歳で20本以上の自分の歯を保ちましょう

廣齒連盟ニュース

HIROSHIRENMEI NEWS

平成21年7月3日
第140号

発行所 広島県歯科医師連盟
広島市中区富士見町11-6
エソール広島820 TEL:082)241-8020
ホームページ http://hpdpf.jp
編集兼発行人 橋田博昭

次期参院選単一候補者の擁立決まる

第105回日歯連盟臨時評議員会

平成21年5月13日(水)午後1時より「日本歯科医師会館」に於て、標記臨時評議員会が開催され、次期参議院比例代表選挙に代表候補を擁立し、全国一丸となって参院選を闘うことを決めた。

氏名点呼の後、蒲生副会長の開会の辞で始まり、秋山治夫(福岡)仮議長、第一号議案の議長及び副議長の選出を行った。議長に鈴木明夫評議員(茨城)副議長に原武仁評議員(岡山)を選出、その後、議事録署名人に金子振評議員(福島)、田中康正評議員(奈良)を指名した。

続いて堤直文会長より「この4月から会長を承りました。第一号議案で一任いただきました役員についても、第一回理事会で指名させていただきました。この次期参議院比例代表選挙につきましても、前回の評議員会等でも色々と議論もありません。4月に就任して以来、各国会議員の方々に巡らされていただきました。現在歯科界として抱えている問題は口腔保健法の成立及びレセプトオンライン化の手法について、またその義務化絶対反対という点について、先般、国会の先生方とお話する機会がありました。その中で日歯連盟や日歯の存在が、前回の石井みどり選挙で医療団体、福祉団体で唯一候補者を通したというところが非常に大きい存在である」とのことでした。現在、我々はまだ候補者を絞りきれないというので、しっかりと単一候補者を選定したいと思っております。他団体についてもそれなりの票を集めておりますが、当選しなければ意味がありません。従って我々も早々に候補者を絞り、当選させなければ意味がなく、単一候補者が決まったからには大同小異でがんばっていかねば我々の道は開けてこないと思っております。このことは先生方には釈迦に説法ですが、どうか皆さんがスクラムを組み一丸となって取り組んでいただくことを改めてお願いをしたいと思います。

あるとのことでした。現在、我々はまだ候補者を絞りきれないというので、しっかりと単一候補者を選定したいと思っております。他団体についてもそれなりの票を集めておりますが、当選しなければ意味がありません。従って我々も早々に候補者を絞り、当選させなければ意味がなく、単一候補者が決まったからには大同小異でがんばっていかねば我々の道は開けてこないと思っております。このことは先生方には釈迦に説法ですが、どうか皆さんがスクラムを組み一丸となって取り組んでいただくことを改めてお願いをしたいと思います。

先生方のご理解ご協力として更なるご鞭撻を賜りながらよろしく申し上げます」と挨拶があった。

次に役員紹介があり大久保満男日本歯科医師会会長より「ご紹介いただきました。大久保でございます。会員の先生方のご支持をいただきまして、この4月から2期目の日本歯科医師会会長職を務めることになりました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。この3年間私は連盟と共に、「危機的状況にある日本の歯科医療について、歯科診療所も含めた、日本の歯科界全体をなんとかもう一度将来に向けて浮上させなければならぬ」という思いで働いてまいりました。申し上げるまでもなく日本の医療、歯科医療は国策として行われております。したがって、政治に対する我々の考え方を提示し、国政の場で貫徹させることが、日本歯科医師会、日本歯科医師

連盟の最大の役割だと思っております。私どもは必死になって闘っていることが2つございませぬ。1つはレセプトオンライン義務化です。申し上げるまでもなく、レセプトオンライン化にしなければ、診療報酬を支払わないという、理不尽で強制的な権限を行使しようとしており、医師会、薬剤師会も含めて猛烈な反対を押し進めているところでありまして、私どもの考え方をどこまで政治の場で貫徹させていくか、連盟共々大変な問題だろうと思っております。

それから、もう1点は隔年4月の診療報酬改定、つまり22年度の改定の件です。これについては何回も申し上げておりますが、歯科医療はまず基本的には改定率がきちんと確保されなければ、良質な歯科医療を国民に提供出来ないということになります。したがって前回の

プラス0・42%という改定率をさらに上回る改定率を得なければ、日本の歯科医療をもう一回浮上させることは不可能であります。この信念のもとでこれから、医師会も含めた激しい改定率を確保するための戦いが始まるだろうと思っております。一歩も腰を引かずに闘いを続けていかなければならないと思っております。その意味では日本歯科医師会と日本歯科医師連盟とは組織は別ですが、一心同体であります。先生方は決めた候補者について、全力をあげて応援いたします。先生方もふさわしい候補者をお選びになる道筋をどうかつけていただきたいと日本歯科医師会を代表し、心からお願ひ申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました」と挨拶があった。

高木幹正理事長より日歯連盟関係の報告があり続いて議事事項に入り第2号議案顧問の委嘱は石井みどり参議院議員を平成21年4月1日より平成23年3月31日まで委嘱、第3号議案役員報酬算定委員会委員の委嘱、第4号議案次期参議院比例代表選挙については候補者を擁立することで承認可決した。

その後三塚憲二副会長の開会の辞で閉会した。



挨拶を述べる堤直文日歯連盟会長

認可決まれました。その中で、評議員会の下に選考委員会を開くことになり、前執行部は選考委員会候補者を決めた。後ほど先生方にご紹介申し上げます。今回の評議員会は、例年より2週間以上早目の開催となりました。これは各県の連盟会長の先生方にご通知申し上げたように、次期参議院比例代表選挙に関する事を早急に協議したいという事でお願ひしたところで、この次期参議院比例代表選挙につきましても、前回の評議員会等でも色々と議論もありません。4月に就任して以来、各国会議員の方々に巡らされていただきました。現在歯科界として抱えている問題は口腔保健法の成立及びレセプトオンライン化の手法について、またその義務化絶対反対という点について、先般、国会の先生方とお話する機会がありました。その中で日歯連盟や日歯の存在が、前回の石井みどり選挙で医療団体、福祉団体で唯一候補者を通したというところが非常に大きい存在である」とのことでした。現在、我々はまだ候補者を絞りきれないというので、しっかりと単一候補者を選定したいと思っております。他団体についてもそれなりの票を集めておりますが、当選しなければ意味がありません。従って我々も早々に候補者を絞り、当選させなければ意味がなく、単一候補者が決まったからには大同小異でがんばっていかねば我々の道は開けてこないと思っております。このことは先生方には釈迦に説法ですが、どうか皆さんがスクラムを組み一丸となって取り組んでいただくことを改めてお願いをしたいと思います。



日本歯科医師連盟新役員

先生方のご理解ご協力として更なるご鞭撻を賜りながらよろしく申し上げます」と挨拶があった。

先生方のご理解ご協力として更なるご鞭撻を賜りながらよろしく申し上げます」と挨拶があった。



第105回日歯連盟臨時評議員会(5/13)

先生方のご理解ご協力として更なるご鞭撻を賜りながらよろしく申し上げます」と挨拶があった。

次期参院選・日歯連盟単一候補者の候補推薦結果

標記の候補者推薦について、日本歯科医師連盟は、6月5日(金)午後5時をもって締切った結果、下記の通り7都県歯科医師連盟より候補者6名(内1名重複)の推薦がありこれを受理した。

記

- 1. 松井 正剛(奈良県会員) 奈良県歯科医師連盟より推薦
2. 松元 一広(鹿児島県会員) 鹿児島県歯科医師連盟より推薦
3. 高嶺 明彦(沖縄県会員) 沖縄県歯科医師連盟より推薦
4. 白須賀貴樹(千葉県会員) 千葉県歯科医師連盟より推薦
5. 島田 二郎(島根県会員) 島根県歯科医師連盟より推薦
6. 島村 大(神奈川県会員) 神奈川県歯科医師連盟より推薦
東京都歯科医師連盟より推薦

以上、届出順、敬称略

島村氏の日歯連盟会員登録地は神奈川県となっているが、居住地である東京都歯科医師連盟からも推薦書が提出された。

参議院比例代表選挙候補者選考委員会における選考結果

選考委員会は、6月24日(水)次期参議院比例代表選挙単一候補者の選考を行った結果、該当者を選考するに至らなかったことを決定し、堤日歯連盟会長に報告した。

なお、選考委員会における単一候補者選考の投票結果は次の通り。

- 【第1回投票結果】 高嶺 明彦 氏 9票
松井 正剛 氏 6票
島村 大 氏 5票
白須賀貴樹 氏 3票
島田 二郎 氏 3票
松元 一広 氏 0票
【第2回投票結果】 高嶺 明彦 氏 10票
島村 大 氏 10票
松井 正剛 氏 6票
【第3回投票結果】 高嶺 明彦 氏 15票
島村 大 氏 10票
白票 1票

- 【第4回投票結果】(信任投票)
高嶺 明彦 氏 (信任) 17票
(不信任) 9票

第1回投票の結果、出席委員26名の3分の2以上の投票候補不在のため、上位得票者である高嶺明彦氏、松井正剛氏、島村大氏の3名を対象として第2回目の投票を行った。(白須賀貴樹氏、島田二郎氏の得票が同数であったが、第4位以下の得票が同数の時はその2名ないし3名を除いて次回投票を行うという取り決めに基づき、両氏及び得票のなかった松元一広氏の3名を除いて第2回投票を行った。)

この投票により3分の2以上の得票に達する者が得られなかったため、上位得票者である高嶺明彦氏、島村大氏の2名を対象として第3回目の投票を行った。

この投票によりどちらも3分の2以上の票を得られなかったため、上位得票者である高嶺明彦氏について信任投票を行った。

その結果、高嶺明彦氏が3分2以上の賛成(信任)を得られなかったため、該当者を選定するに至らなかったことを堤会長に報告した。

日本歯科医師連盟役員

任期/自平成21年4月1日~至平成23年3月31日

Table with 4 columns: 役職, 氏名, 業務, 任期. Lists board members including 堤直文 (会長), 蒲生洵 (副会長), 高木幹正 (理事長), etc.

広島県歯科医師連盟役員

任期/自平成21年4月1日~至平成23年3月31日

Table with 4 columns: 役職, 氏名, 役職, 氏名. Lists board members including 山科透 (会長), 森本克廣 (副会長), 荒川信介 (理事長), etc.

役員就任披露パーティー

日本歯科医師会・日本歯科医師連盟

5月28日(木)午後4時30分より「ホテルオークラ東京」において標記パーティーが盛大に開催され、唐澤日本医師会会長をはじめとする医療関係者に終宴となった。本会



堤日歯連盟会長挨拶

瀬山淳氏、赤木真一氏 県連大会表彰を受く



赤木真一氏 瀬山淳氏

瀬山淳氏(三次)、赤木真一氏(佐伯)は、歯科医師支部における連盟活動の功績を称えられ、去る2月28日(土)「リガロイヤルホテル広島」にて行われた第48回自由民主党広島支部連合会大会において、県連大会表彰を受けられた。

連盟支部だより

安佐支部

ゆめづくり「夢創造」フォーラム開催

6月16日(火)午後6時より広島市中区のAN Aクラウンプラザホテル広島「オーキッド」で標記の会が開催された。これは河井克行衆議院議員の後援会の主催で、中央政界より細田博之自民党幹事長と鳩山邦夫前総務大臣と政治ジャーナ

編集後記

自民党向かい風の中、衆議院議員選挙を闘わねばならなくなってきた。我々の推す自民党は政権政党であり続けてもらいたい。新聞、テレビ等の世論調査では厳しい結果がでてきている。現実を直視して、我々の為に活躍してくれる候補者を政治の場に送り込めるよう、連盟員一丸となって頑張りたいものだ。(泰)

この4月から堤新会長のもと、新体制で連盟活動が始まりました。中々、次期参議院比例代表選の推薦候補者が決まりませんが、石井みどり議員が課題実現に向けて着実に議員活動を行っているなかで、それら課題の早期実現の牽引となる候補者選定なることを期待します。(丁)